

令和6年度 西東京市居住支援研修 アンケート結果

資料4

1 ご自身に該当するものについて

①	市職員	21
②	支援関係者	33
③	その他	2

※ 出席者については、参加者名簿のとおり

2 日頃の相談業務の中で、住まいに関する相談は受けたことがありますか。

①	はい	46
②	いいえ	10

3 2の質問で①はいと答えた方について。今までどのような機関に繋いでいましたか。

①	住宅課	30
②	相談先が分からない	1
③	その他	24

※一部複数回答、無回答あり

③のその他の記入欄について

- | | |
|-----------------------|----------|
| ・生活福祉課 | ・不動産会社 |
| ・福祉丸ごと相談窓口 | ・管理会社 |
| ・生活サポート相談窓口 | ・社会福祉協議会 |
| ・JKK（東京都住宅供給公社） | ・軽費老人ホーム |
| ・市と契約を結んでいる団体（居住支援事業） | |

4 高齢者や障害者等への入居支援に対する考えは、本日の研修を受講される前と比べて変わりましたか。

①	とても変わった	22
②	少し変わった	27
③	あまり変わらなかった	3
④	全く変わらなかった	0

※一部無回答あり

5 本日の研修に参加しようと思った理由を教えてください

※ 別紙参照

6 本日の研修内容はいかがでしたか

①	とても良い	38
②	良い	18
③	普通	0
④	良くない	0

※理由については、別紙参照

7 本日の研修のほか、日頃の住まいに関するご意見等について

※ 別紙参照

5 本日の研修に参加しようと思った理由を教えてください。（主な回答）

- ・居住支援に関する知識を深めたかったため
- ・住居支援に関する知識が薄く、今回をきっかけに学習したかったため
- ・住まいに関する相談を受けることが多いが、知識が足りていないと感じていたため
- ・日頃の業務で住まいに関する相談を受けることがあるため
- ・相談の中に住まいに関する内容があり、知識として身に着けたいと考えたため
- ・住まいに関する相談が増えたため
- ・住宅の相談が多く、どのような支援が適切か知りたかったため
- ・住宅に困っている支援者が増えてきたため
- ・今後このような支援が必要な方が増えてくるので、知識をつけたかったため
- ・高齢者に関する部署で業務を行っており、困っている市民が多いと感じるため
- ・居住支援の実態について知りたいと思ったため
- ・面接相談時によく住宅相談を受けるため、問題・課題を知りたかったため
- ・社会問題として取り上げられている課題だったため
- ・いつもお世話になっているので、住宅課の支援と居住支援協議会のことを知りたいと思ったため
- ・高齢者の住宅事情を知りたかったため
- ・協議会の委員であり、住居について支援の幅や知識を深めたかったため
- ・何か新しい情報が得られればと思ったため
- ・入居を断られる理由が知りたかったため
- ・管理会社と仲介会社の違いや相続権者について知りたかったため
- ・西東京市でどのような支援があるかを知りたかったため
- ・今後相談に役立つようにするため
- ・今後高齢者の住宅探しが困難と思ったため
- ・居住支援×生活支援について考えたかったため
- ・空き家活用をしたいと思ったため
- ・現在進行中の方がいたため、どのような仕組み・流れなのか理解を深めようと思ったため
- ・病院で勤務しており、退院に伴い転居が必要で家探しのフォローをするケースが時々あり、現状の課題・支援のポイントを押さえておきたかったため。
- ・生活保護の高齢者の賃貸住み替え、1 階への住み替え相談が続いたため
- ・お金がないのにすぐに引越したいひとり親が多かったため（都営住宅を希望することが多い）
- ・立ち退きに関わる業務を担当しているため
- ・民間法人の方に居住支援の説明を受けたかったため

6 本日の研修はいかがでしたか。（主な回答）

- ・わかりやすかった
- ・説明が丁寧でわかりやすかった
- ・興味深く面白かった
- ・住宅探しの始め方を知ることができた
- ・勉強になる内容で、業務にも役立った
- ・初心者でもわかりやすかった
- ・保証会社の重要性が分かった
- ・外部研修であり、興味深かった
- ・聞きやすかった
- ・大変勉強になった、参考になった
- ・素晴らしい講演だった
- ・居住支援に対する考え方を学べた
- ・今まで知らなかった情報を知ることができた
- ・知らないことがいっぱいあった
- ・引越す前に準備することが分かった
- ・参考になる話がたくさん聞けた
- ・実態に即した現場の声を聞くことができた
- ・福祉関係者との連携が必要であると改めて感じた
- ・業務に直接関わっていることを具体的に教えてもらい、助かった
- ・大家さん、不動産会社の立場での思いを理解することができた
- ・言葉がはっきりと聞き取りやすく、内容が充実していた
- ・視点が大きく変わり、ケアマネとしてやれることを明確にできた
- ・居住支援の生の声（入居希望者の声、大家の声）も聞いているからこそその研修内容で、とても興味深かった
- ・知らなかったことを知ることができ、自分の行すべきことが理解できた
- ・支援する側のポイントもわかり、参考にしたいと感じた
- ・生活保護を受給している方であれば大丈夫だろう、という考えが甘すぎたと痛感している
- ・必要な住み替えを進めるうえで連携していくための情報調整のポイントなど、理解が進んだ
- ・知らなかったことが理解でき、今後相談に活かしたい
- ・高齢者の賃貸探しの難しさが具体的にわかった
- ・現状の問題やオーナー・不動産会社等と家探しをしている人の思いのミスマッチの理由がよくわかった
- ・転居や公営住宅についての話が出た際の対応、気を付けるべきことを学べた
- ・今までより自信を持って相談を受けることができるようになったと感じる
- ・安易に関係機関に繋ぐのではなく、順次整理することが大切だと感じた
- ・「仕事」としてお話を聞いていたが、「自分の事」でもあるので大変勉強になった
- ・話が聞きやすかった。グループワークがなく、無駄な時間がなく、有意義な研修だった
- ・アセスメント内容や状況に応じて、相談を繋げていきたいと感じた
- ・退院時に転居したいという話があった際、MSWとして介入することもあり、家探しのハードルが高いと感じていた。今後も連携を取らせていただきたい

7 本日の研修のほか、日頃の住まいに関するご意見等がありましたら、ご記入ください。（主な回答）

- ・賃貸物件では原則、手すり等の住宅改修はだめだと思うが、トイレ・風呂等に設置（工事）が可能という物件があるのか聞きたかった
- ・住宅改修について、介護保険外の質問（相談）が多くあるので、対応の仕方を学んでいきたい
- ・生活保護受給中の方で電話を持っていない方の住宅探しをどうしたらいいのかと感じた
- ・とにかく引越したい人は不動産会社に行ってもらうべきか、住宅課に相談するべきか、引越したいがお金がない人はまずどこへ相談するべきか、ガイドラインのようなものがあると案内しやすいと感じた
- ・実際に包括さんやケースワーカーさんなど福祉側と連携した事例などの紹介の機会が欲しいと思った
- ・暮らしと住まい方について、もっと勉強する機会がほしい
- ・自宅内の片付けに協力してくれるご家族は少なく、認知症の利用者など特に荷物の片付けにはご家族の協力がないと難しいと感じている
- ・本人や家族に危機感がなく、周囲が心配するケースも多いが、気づいてもらうのが大変と感じる

西東京市居住支援研修 アンケート

本日は『令和6年度 西東京市居住支援研修』にご参加いただき、誠にありがとうございました。
今後の参考とするため、アンケートにご協力いただき、お帰りの際に出口付近に設置の回収箱に入れてください。

※以下の設問の該当する番号を○で囲んでください。また、差し支えない範囲で理由等をご記入ください。

1 ご自身について該当するものに○をつけてください。

① 市職員 ② 支援関係者（主な支援対象者： ） ③ その他（ ）

2 日頃の相談業務の中で、住まいに関する相談は受けたことがありますか。

① はい ② いいえ

3 2の質問で① はい と答えた方にお聞きします。今までどのような機関に繋いでいましたか。

① 住宅課 ② 相談先が分からない ③ その他（ ）

4 高齢者や障害者等への入居支援に対する考えは、本日の研修を受講される前と比べて変わりましたか。

① とても変わった ② 少し変わった ③ あまり変わらなかった ④ 全く変わらなかった

5 本日の研修に参加しようと思った理由を教えてください。

参加理由 ()

6 本日の研修内容はいかがでしたか。

① とても良い ② 良い ③ 普通 ④ 良くない

理由 ()

7 本日の研修のほか、日頃の住まいに関するご意見等がありましたら、ご記入ください。

--

差支えなければご所属とお名前をご記入ください。（任意）

所 属

氏 名

ご協力ありがとうございました。